



春

SPECIAL EXHIBITION

古代エジプト美術館展

2024年4月6日(土)～5月12日(日)

休館日:4月8日(月)、15日(月)、22日(月)

一般/1,500円(団体・前売/1,200円)

(主催)新日本海新聞社、鳥取信用金庫、古代エジプト美術館 渋谷  
(共催)鳥取県立博物館

本展では、ミイラやミイラマスク、木棺、神殿の柱、ツタンカーメンの指輪といった世界的に貴重な遺物や、当時の生活様式がわかる装飾品や彫刻など約200点を展示します。あわせて過去100年間学術調査がほとんどなされてこなかったメドゥム(マイドゥーム)・ピラミッドの最新調査(2022年)の様子を紹介。3000年にわたる巨大文明の神々と信仰をはじめ、人々の生活や死生観など古代エジプトの歴史文化に迫ります。



ホルスの4人の息子たちの護符とプタハ・ソカル・オシリス神のミイラ / 末期王朝～プトレマイオス朝時代

夏

SPECIAL EXHIBITION

アートって、なに?  
ミュージアムで過ごす、みる・しる・あそぶの夏やすみ

2024年6月29日(土)～8月25日(日)

休館日:7月29日(月)

開館延長日:会期中の土曜日(19時まで開館)

一般/1,000円(団体・前売・大学生・70歳以上/800円)

(主催)アート展実行委員会

新しい県立美術館の開館まで一年を切った令和6年の夏。当館では、家族連れでもっと気軽にアートを楽しみたいと思っていた方々や、これまでアートに何となく距離を感じていた方々などに向けて、自由に会場をめぐることで、知らず知らずのうちにアートの世界の広がりやおもしろさに出合うことのできる体験＝展覧会をお届けします。

【展示会場のイメージ】



国内外の作家(竹川宣彰、ジュリアン・オビーら)の作品の展示風景 (県立博物館:2019)

秋

SPECIAL EXHIBITION

「ネコ」にゃんと！クールなハンターたち

2024年10月5日(土)～11月10日(日)

休館日:10月7日(月)、21日(月)、28日(月)

一般/700円(団体・前売/500円)

(主催)ネコ展実行委員会、読売新聞社

ネコ科の動物はいずれも完全な肉食に特化したハンターで、世界各地の生態系で食物網の頂点に位置しますが、その一方、野生ネコ科の中には絶滅の危機に瀕している種が少なくありません。

本展覧会では、イエネコおよび野生ネコ科の魅力や特徴を生物学的な見地から紹介し、これらのネコたちと私たちが共存できる社会について考えるきっかけを提供します。



巨大イエネコ模型 ※名古屋会場の様子

冬

SPECIAL EXHIBITION

幕末土佐の天才絵師 絵金

2024年11月30日(土)～2025年1月13日(月・祝)

休館日:月曜日、12月29日(日)～1月3日(金)

一般/800円(団体・前売/600円)

(主催)絵金展実行委員会、読売新聞社

謎の天才絵師とも呼ばれる土佐の絵師・金蔵は、幕末から明治初期にかけて数多くの芝居絵屏風などを残し、「絵金さん」の愛称で、地元高知で長年親しまれてきました。闇の中に蝋燭の灯りで浮かび上がる屏風絵のおどろおどろしい芝居の場面は、見るものに鮮烈な印象を残しています。本展では、「絵金」の類稀なる個性と、その魅力について、代表作の数々で紹介いたします。



浮世柄比翼稲妻 鈴ヶ森 二曲一隻屏風・紙本彩色  
香南市赤岡町本町一区

休館のお知らせ

令和7年2月17日から2～4ヶ月の間、休館させていただきます。

鳥取県立美術館が令和7年3月に開館することに伴い、美術部門の移転作業と館内の資料移動等のため休館させていただきます。休館中は、ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

開館時間

9:00～17:00 (入館は16:30まで) ただし、夏の企画展期間中の土曜日は 19:00 まで開館

問い合わせ先

鳥取県立博物館 〒680-0011 鳥取市東町2丁目124番地

TEL 0857(26)8042(代) FAX 0857(26)8041 E-mail hakubutsukan@pref.tottori.lg.jp

最新情報はホームページでご確認ください



博物館 HP

